

来春の「狭山市民芸術祭」に向けて準備進む！

今回のテーマは「さやま」で、郷土の行事・祭事・四季などをテーマに、展示やオリジナル公演、邦楽舞台などが企画されています。

第4回「狭山市民芸術祭」に、皆様のご支援をよろしく申し上げます。

と き 平成 16 年 2 月 28 日（土）～ 29 日（日）

ところ 狭山市市民会館 全館（大ホール・小ホール・展示室他）

内 容

作品展示	絵画・書・いけ花・香道・彫刻・陶芸・工芸・童句・写真・帯結び・青少年文化体験フェスタ作品他
茶 席	有料、当日券あり
体験コーナー	書・雛作り・いけ花・香席・着装・PCアニメ制作
公演「世代を超えて...」	青少年文化体験フェスタ参加者と加盟各団体による発表
絵草紙さやま	狭山の歴史ある祭事・行事の民話風ドラマによる紹介
映画「はだかっ子」	狭山でロケをした、愛と感動の物語。東映超大作
邦楽の祭典	「北から南へ」邦楽部門七団体による共演舞台

「わんぱく塾」に参加して

朗読研究狭山会 國分 一恵

私ども朗読研究狭山会は、6月15日（日）、狭山青年会議所が主催する「わんぱく塾」のお手伝いをさせていただきました。地域の歴史の宝庫であるこの狭山において、昔話に出てくる旧跡のまさにその場所で、私たちの「語り」を聞いてもらうという企画。

狭山青年会議所においては、学年や学校の異なる年長者・年少者が一緒になって遊んだり学んだりする機会があまりなくなってきた今日、世代間の交流も含めた地域での児童健全育成を考えたい、というご意向もあったようで、私たちも地元で詳しいメンバーの案内で、馬頭観音や富士講の伝わる「浅間神社」（せんげんじんじゃ）などの下見をし、認識を新たにすうえで臨みました。

当日、4班に分かれた元気な子どもたちは、青年会議所のリーダーの引率のもと、私たちが待機する3ヶ所の旧跡に順繰りにやってまいります。

広瀬神社では、樹齢千年といわれる大けやきの下で「広瀬の鬼子母神さま」と「なすとりかえの話」を、浅間神社では、馬車鉄道の清水宗徳の墓の前で「仁右衛門さんとイタズラダヌキ」や「広瀬の火まつり」を、赤い頭巾の影かくし地蔵前では、「影かくし地蔵」と「ひぐらしの馬頭さん」を、それぞれ語りました。

当日は、途中小雨もパラつくような天気でしたが、みんな熱心に話にうなずき、また色々な質問をしたりしながら聞いてくれました。子どもたちの心の中に少しでも何かが残り、これを一つのきっかけに地域やその歴史への関心が少しずつでも高まってくれば、と思っています。また私たちとしても、昔話の「ゆかりの場所」に実際に赴いて「語る」という経験は、とてもユニークなものでありました。

朗読研究狭山会では、朗読の勉強と地域への還元を通じ、今後ともより多くの人々との交流を深めていきたいと考えています。